

保護者 様

ロンドン補習授業校

進級・卒業・原級留置（留年）・退学勧告の条件としての出席率について  
【小学部・中学部・日本語科】

ロンドン補習授業校、小学部・中学部・日本語科では、2019年度より下記規定を設けております。国語力（日本語力）を児童生徒に定着させるためには、学校に登校し授業を受けることが必要条件だからです。ご理解をよろしくお願いいたします。

また、併せまして「国語力（日本語力）の定着度による原級留置〔留年〕制度」もありますので、ご家庭での充実した学習支援についても、よろしくお願いいたします。

記

進級・卒業・退学の条件としての出席率による運営規定	
進級・卒業できる出席率	年間授業日数の7割を上回る出席率 ※理由の如何を問わず、7割未満の場合は原級留置〔留年〕とする。
原級留置〔留年〕の回数制限	同学年で学ぶのは最大2年までとする。 ※原級留置〔留年〕は小学部・日本語科・中学部を通じて1回までとする。
退学勧告となる出席率	年間授業日数の3割を下回る出席率 ※年度途中での退学措置はとらず、年度末での退学とする。
出席日数への代替措置制度	日本の小学校・中学校へ体験入学した場合は、別紙届の提出をもって、補習授業校出席日数に置き換える。 ※日本での体験入学5日につき補習授業校1日の出席に置き換える。 ※本代替制度は、あくまでも出席率を算出するときの配慮であり、通知表には補習校に登校できなかった日は欠席日数にカウントされる。